

質問に対する回答書

入札参加者様

工事担当課長

建築局公共建築部学校整備課長

工事名 瀬谷中学校移転新築工事(建築工事)

上記工事の設計図書に関して質問がありましたので、次のとおり回答します。

番号	質問内容	回答
1	予定工期ですが現場説明書(7/8)、20本工事における特別な事項において『工事着手は、令和8年12月1日を予定しています。』との記載ですが、何か特別な理由があるのでしょうか。又、令和8年9月25日の仮着手日以降で12月1日より前に仮囲い、インフラ整備、仮設事務所等の準備は出来ますでしょうか。	今回建築敷地(東側敷地)について、県からの引渡しは、令和8年11月末を予定にしていますので、本工事の乗り込みは令和8年12月1日となります。仮設等の準備については、市内部の調整・議会、町内会長等への事前説明を経て、案内資料を配布後に工事説明会を行う予定で、その後により乗り込む(着手)こととなりますが、各方面の調整が整い了解が得られれば前倒しができる可能性もあります。
2	現場説明書(7/8)、20本工事における特別な事項において『現瀬谷中の引越は、工事引渡し後、夏休み期間中(例年8月25日前後)に完了し、開校することが必須』との記載ですが、昨今の中東情勢の影響による材料供給中止、資材調達が困難な状況が継続された場合には工期延長も可能と考えてよいでしょうか。	本工事の工期については、契約書に定める工期を遵守していただくことを原則とします。ただし、契約(締結)後に、請負人の責に帰さない事由により工事の履行に支障が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき、工期変更について協議の対象とします。
3	中東情勢の影響による材料供給中止、急激な物価上昇、価格改定幅も不透明な現状において、適切な工事金額の算出が困難な特別な状況をふまえ、工事請負契約約款第26条第6項に基づく請負代金額の変更(インフレスライド)だけでなく今回のような特別な時勢、価格に見合った増額変更措置はありますでしょうか。	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。
4	中東情勢の影響による物価上昇について、3つのスライド条項のいずれに該当しますか？また、物価上昇した単価の証明は何を根拠にされますか？インフレスライドが発生する場合は中東情勢と分けて考えるようになりますか？	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。

番号	質問内容	回答
5	中東情勢の影響による建設資材の供給停止等により工期延長となる場合、延長工期分の経費は補償されますか？その場合一般管理費の他にタワークレーンなどの共通仮設経費も含まれますか？	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。 なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。
6	上記の場合、工期延長となる判断基準は何でしょうか？工期延長が決定されるフロー、必要手続きをご教示願います。	本工事は、公告時点における設計図書及び、積算条件に基づき入札していただくものとします。 なお、契約(締結)後に請負人の責に帰さない著しい物価変動が生じた場合には、横浜市工事請負契約約款に基づき協議の対象とします。
7	仮契約までに計画通知は下付されているものと考えてよろしいでしょうか。 仮契約日以降となるようでしたら下付予定の時期をご教示願います。	現段階では、令和8年6月末を予定しています。
8	予算計上で採用されました「建築工事積算マニュアル」は令和7年7月版のものと考えてよいでしょうか。	よろしいです。
9	A-0001 特記仕様書(その1) ⑥電気保安技術者において、配置するに○印がついていますがこちらは「主任技術者」を指すものでしょうか。高圧受電の場合、主任技術者が点検を行い一般仮設電気の定期巡回点検は技術者が実施しますが、それに加えて電気保安のために別途「電気保安技術者」を選任し、配置する必要があるということでしょうか。ご教示願います。	建築工事の中で電気工作物の工事がある場合、電気保安技術者を配置してください。ただし、今回工事では該当なしを想定しています。

番号	質問内容	回答
10	A-1009 現況平面図兼撤去平面図、別紙明細一覧表P274 外構工事 撤去 下草撤去において、『下草刈り・表土鋤取り t100 (既存樹を傷つけないよう注意)』との記載ですが、既存樹について、今回の移転新築工事の工期中、全て残置されているのでしょうか。 施工計画に影響がありますので、残置予定の樹木がありましたら図示にてご教示願います。	計画地は、県にて元瀬谷西高等学校除却工事(第一工区)が行われ、市に引渡されます。計画建物に支障となる樹木は県にて伐採、伐根されています。また、今工事で残置されている樹木範囲の下草の撤去処分を行います。 特段の事情がない限り、残置されている樹木は原則そのまま存置します。 L-1108に記載がある既存樹木が全てです。
11	別紙明細一覧表P283 別紙00-0012 山留 親杭横矢板工法 H-250x250x9x14@1000(L=8.5) 横矢板 t=40 1式において、予算にて計上されました 壁m2数量をご教示願います。	S-0028図に記載の通りです。 山留側壁面積は25m2になります。
12	別紙明細一覧表P283 別紙00-0012 山留 親杭横矢板工法 H-250x250x9x14@1000(L=8.5) 横矢板 t=40 1式において、予算にて想定されました工法は低振動工法と考えてよいのでしょうか。	工法等仮設計画は、原則任意となります。現場の状況により判断してください。
13	別紙明細一覧表P297 別紙00-0071 屋根建方時 内部支保工 鉄骨支保工 吊下げ式パレターナ 12基 重仮設材 一般軽量仮設材共 1式との記載ですがありますが、こちらは指定仮設ではなく、参考仮設と考えてよいのでしょうか。否の場合には詳細をご教示願います。	よろしいです。
14	上記に付随して本設の浅層混合処理工法は内訳書の厚さを正と考えてよいのでしょうか。 又 予算計上において、使用材料のセメント系固化材は粉塵抑制タイプと考えてよいのでしょうか。	工事積算内訳書を正とします。 仕様の規定はありません。

番号	質問内容	回答
15	別紙明細一覧表P34 校舎棟躯体及び外装 型枠躯体において、化粧打放型枠地上 A種 型枠はウレタン塗装2回塗 の記載がありますが、予算計上で採用されました単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
16	別紙明細一覧表P34 校舎棟躯体及び外装 型枠躯体において、型枠兼用断熱材押出発泡ポリスチレンt50打込 材工共 の記載がありますが、予算計上で採用されました単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
17	別紙明細一覧表P50 校舎棟躯体及び外装 金属外部において、腰水切 W110×H70 アルミ既製品 433m の記載がありますが、コーナー役物の項目計上がありません。実施工時に必要な場合にはコーナー役物の箇所数をご教示願います。	工事積算内訳書の通り、コーナー役物の計上はありませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
18	別紙明細一覧表P68 校舎棟教室(内部仕上) 金属 内部において、スチール製額縁A・B・C・Dの記載がありますが、施工の該当箇所をご教示願います。	A-1406図以降の建具表の備考に記載されている建具の通りです。
19	別紙明細一覧表P174～176 体育館棟武道場(内部仕上) 木工(躯体)の細目項目において、〈材料・加工費〉との記載がありますが、取付手間費は予算に含まれているものと考えてよろしいでしょうか。	取付手間費は予算に含まれているものと考えてよろしいです。

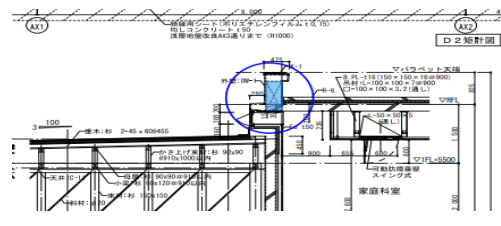
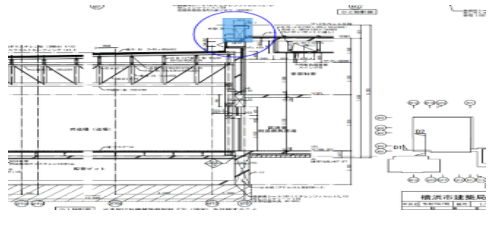
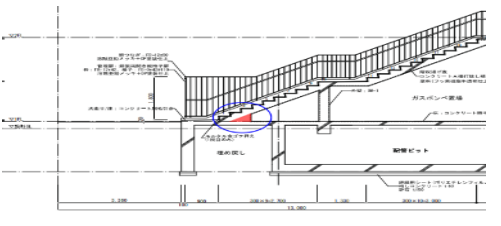
番号	質問内容	回答
20	別紙明細一覧表P45 校舎棟躯体及び外装 鉄骨床関連において、仮設サポート ニューフェローデッキ W600xL4000/か所 2,730m ² の記載がありますが、予算計上で採用されましたm ² 単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
21	別紙明細一覧表P340 共通仮設費(積上) 別紙00-0208 仮設鉄板敷において、地盤改良 100kg/m ³ H1m 2,570m ² の記載がありますが、予算計上で採用されましたm ² 単価根拠をご教示願います。	当該単価は、代価となります。 代価については内訳を公表していません。
22	別紙明細一覧表P341 共通仮設費(積上) 別紙00-0209 揚重機械器具費において、トラッククレーン100t・200t、ラフタークレーン50t の記載がありますが、予算計上で採用されました単価について、設置期間が30日以上項目についてのみ 長期割引率を適用と考えてよいでしょうか。	30日以上のトラッククレーン100t、200tについては長期、50tラフタークレーンについては、15日、60日ともに標準で、工事積算内訳書に計上しています。
23	鉄筋継手部検査について S-0001・S-1001・S-2001各棟 構造特記仕様書 5章 鉄筋工事 6.継手部検査 ※超音波探傷(UT)検査を行う場合の特記として「最初の3ロットは引張試験を併用する」とありますが最初の3ロットとは各棟の全検査ロットに対しての3ロットと考え各棟それぞれ最初に基礎梁部分で3ロット引張試験を行えば足りると考えて宜しいでしょうか	各棟の全検査ロットに対しての3ロット、基礎梁部分で3ロットとします。
24	JASS5 2022年版について S-0002・S-1002・S-2002各棟 構造特記仕様書 6章 コンクリート工事 において本章はJASS5 2022年版に準拠するとありますがいわゆる2009年以降の大改定の内容として2009年以降の社会情勢を考慮した改定方針の一つに環境負荷低減を含むSDGsへの配慮がありますが当物件について(特に金額及び施工性に影響するような)特殊性(特記)はありますか ありましたらご指示下さい	ありません。

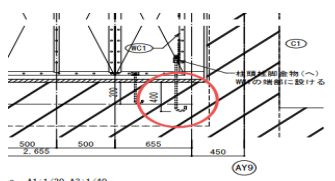
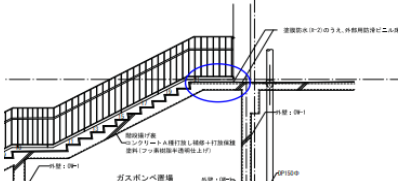
番号	質問内容	回答
25	<p>ひび割れ対策要領図について S-1004 ひび割れ対策要領図(1)膨張剤の使用において適用するに記しがあり1階スラブより上の全ての地上部コンクリート:20kg/m³とあります20kg/m³は膨張材メーカー推奨値から指定されているかと思われませんが想定されている膨張材のメーカー商品名をご教授下さい またS-0004・S-2004 ひび割れ対策要領図(1)膨張剤の使用において適用するに記しがありますが添加量が示されていないので添加量をそれぞれご指示下さい</p>	<p>校舎棟・プール棟も体育館棟と同様の添加量とします。想定メーカーはありません。また、膨張剤入りコンクリートの使用部位は、工事積算内訳書を正とします。ただし、工事積算内訳書上では、添加量は30kg/m³を計上しています。</p>
26	<p>水セメント比について S-0002・1002・2002図の各棟構造特記仕様書において、「品確法に基づく水セメント比規定の適用に※印もしくは○印の記載が御座いませんが、本案件では適用しないものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>適用しないものと考えてよろしいです。</p>
27	<p>校舎棟 柱仕口部HOOP加工方法について S-0042図 共通事項 2.HOOPはスパイラルフープ又は溶接閉鎖型とする とありますが仕口部は効型と考えて宜しいでしょうか</p>	<p>仕口部は効型と考えてよろしいです。</p>
28	<p>校舎棟 ガス圧接継手について S-0001図より、D29以上の鉄筋継手はガス圧接又は機械式継手とありますが、見積上はガス圧接継手と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>ガス圧接継手と考えてよろしいです。</p>
29	<p>校舎棟 柱HOOP加工方法について S-0042図より、柱の帯筋はスパイラルフープ又は溶接閉鎖型とありますが、見積上溶接閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では溶接閉鎖型として計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
30	<p>校舎棟 配筋リストについて 片持ちスラブCS30の配筋は2階伏図とスラブリストとで下端配力筋の鉄筋径が相違しますスラブリストを正と考えD13と考えると宜しいでしょうか</p>	<p>下記を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p> <p>主力筋上端D13・D16@100 主力筋下端D13 @200 配力筋上端D10・D13@200 下端D10 @200</p>
31	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0042図より、3階柱C1及びC1Aの仕口HOOPはD13@80又はD13@100とありますが、D13@80と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>C1,C1Aの仕口フープはD13@100としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
32	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0047図より、2～3階大梁G101A、2階G101B及び2階G101Cのカットオフ長さは下端とありますが、上端と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書上は、図面の下端を上端に、上端を下端に読替えて計上しています。</p>
33	<p>校舎棟 配筋リストについて S-0048図に記載の梁高強度せん断補強筋について、外周部、中子筋ともにフック形と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>外周部、中子筋ともにフック形と考えるとよろしいです。</p>
34	<p>校舎棟 スリーブ数量表について S-0066図にて、2階梁スリーブφ200の数量は合計46か所とありますが、各梁分を合算して43か所と読み替えて考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>各梁分を合算して43か所と読替えてよろしいです。</p>

番号	質問内容	回答
35	<p>校舎棟 スリーブ数量表について S-0066図にて壁スリーブ数量表に壁EW35及びEW45とありますが、断面リストに壁符号がありません。EW18と読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>EW35、45欄は誤記です。工事積算内訳書ではEW35、45のスリーブの計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
36	<p>校舎棟 土間受け配筋要領について 土間受けの補強要領が無く不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 ■主筋:2-D13 ■コ型筋:D10@200</p>	<p>図示の通り、S-0014図 16-2(b) を適用します。</p>
37	<p>校舎棟 階段手摺壁及び下り壁の配筋要領について 配筋要領が不明です。S-0014図 配筋標準図(10)16-7パラペットに倣うものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>S-0057図に図示の通り、KW18と同じ配筋を見込んでください。</p>
38	<p>校舎棟 片持ち耐圧版の範囲について 基礎伏図とピット平面図で相違します。基礎伏図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>基礎伏図を正として考えてよろしいです。</p>
39	<p>校舎棟 ピット下防湿材について A-1105・1201図より記載が御座いますが、片持ち耐圧版下は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A1202, 1203図に図示の通り、防湿層ありとします。</p>

番号	質問内容	回答
40	体育館棟 地業(捨てコン/碎石)について S-1001・A-1207図において、基礎梁下地業は構造図(50/50)と意匠図(50/150及び捨てコンのみ)で相違します。意匠図を正とし、地盤改良範囲は捨てコン(厚50)のみ、左記以外は捨てコン/碎石(50/150)と考えて宜しいでしょうか。	S-1001に図示の通り、地盤改良範囲は捨てコンt50のみ、地中梁は捨てコン50+碎石50、他は捨てコン50+碎石150とします。
41	体育館棟 膨張材について S-1002・S-1004図において、構造特記仕様書(2)より「1階～R階(外壁面から1m以内の柱・梁・壁・スラブ)とひび割れ対策要領図は「1階スラブより上の全ての地上部コンクリート…」で相違します。ひび割れ対策要領図を正と考えて宜しいでしょうか。	工事積算内訳書を正とします。校舎・体育館は1F壁柱より上に膨張剤、プール・屋外倉庫・ゴミ置き場は1F床より上に膨張剤を計上しています。
42	体育館棟 設備基礎及びR階立上りのコンクリート仕様について S-1002図より取り付くスラブと同様と考えて宜しいでしょうか。	設備基礎及びR階立上は取り付くスラブと同等(設備基礎は膨張材を含まない)としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。
43	体育館棟 耐震壁の設備スリーブの補強要領について S-1016・S-1501図において、耐震壁の設備スリーブ(φ150・250・275)の補強要領がなく不明です。配筋標準図(9)の12-1に準じて考えて宜しいでしょうか。	耐震壁の小開口の補強要領は配筋標準図(9)の12-1に準じると考えてよろしいです。
44	体育館棟 梁増し打ちの補強要領について S-1016図に記載の梁増し打ちについて、基礎梁を含めるものとし、増打ち厚は200mm超える場合も適用すると考えて宜しいですか。	増打ち厚200mmを超える場合、基礎梁についてもS-1016図の増打補強要領を適用すると考えてよろしいです。ただし、大幅に200mmを超える場合は協議します。

番号	質問内容	回答
45	<p>体育館棟 柱帯筋形状について S-1204図において、「HOOPは溶接閉鎖型またはスパイラルフープとする」の記載がありますが、積算上は一般部及び仕口部共溶接閉鎖型と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では一般部を溶接閉鎖型とし、仕口部はタガ型で計上していますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
46	<p>体育館棟 R階AY9通り逆梁の側面増打ちについて S-1104・A-1204図において、構造図は側面増打ちの記載がありますが、意匠図にはなく相違します。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>構造図記載の通り梁側面増打ちを正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
47	<p>体育館棟 2階AX4/AY10～AY12通間壁EW18A側面増打ちについて S-1016・S-1104・A-1204図において、EW18A側面増打ちのような表記が見受けられます。補強要領は配筋標準図(9)に準じて宜しいでしょうか。</p>	<p>補強要領は配筋標準図(9)に準じてよろしいです。</p>
48	<p>体育館棟 片持ちスラブの跳ね出し巾について S-1104・A-1204図において、R階AY9/AX1～AX4通側の片持ちスラブの跳ね出し巾が構造図(1000mm程度)と意匠図(755mm程度)で相違します。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>S-1109図、AX2通りのCS15(跳ね出しは500)を正としますが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>
49	<p>体育館棟 階段段スラブ～1階床の間の増し打ちについて A-1225図において、増し打ちのような表記が見受けられますが、補強要領は縦横共D13@200程度と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>工事積算内訳書では計上していませんが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>

番号	質問内容	回答
50	<p>体育館棟 通気管・通水管の貫通孔補強について S-1016・A-1105図より、配筋標準図(9)の14-2.に準じて宜しいでしょうか。</p>	<p>連通管φ150及び通気管φ100はS-1016配筋標準図(9)の14-1「6.孔の径が梁成の1/10以下かつ150mm以下のものは、補強を省略することができる。」に倣い省略しております。</p>
51	<p>体育館棟 基礎パッキンについて S-1304図において、基礎パッキンの記載がありますが、厚さの記載がなく不明です。厚さは30mmと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>S-1304図に図示の通り、t=20とします。</p>
52	<p>体育館棟 アンカーボルトについて S-1304～S-1305図において、アンカーボルトM16の使用範囲は接合金物配置図(土台天端レベル)の(へ)印と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>アンカーボルトのM16使用箇所は(へ)横架材接合金物5か所と考えてよろしいです。</p>
53	<p>体育館棟 屋外階段床スラブの有無について S-1204・A-1225図において、構造図には見受けられません。意匠図には記載があり相違します。意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>A-1225、S-1103図に図示の通り、床スラブ有りとなります。</p>
54	<p>プール棟 土間コンクリートの強度補正について 外気温によるコンクリート強度の補正は土間コンクリートにも適用されると考えて宜しいでしょうか</p>	<p>よろしいです。</p>

番号	質問内容	回答
55	<p>プール棟 止水板の仕様について 下記のように相違します。S-2002図を正として考えて宜しいでしょうか。 ■S-2002図：鉄芯入り非加硫ブチルゴム止水板 W200同等 ■A-1326図(給水口断面詳細図)：150×5 鉄芯入り非加硫ブチルゴム止水板 ■A-1326図(断面詳細図)：150×5 塩化ビニール板</p>	<p>A-1326図およびS-2002図に図示の通り、非加硫ブチルゴム系鉄芯入り6x200とします。</p>
56	<p>プール棟 RCベンチの配筋要領について A-1322図において、壁に取り付くRCベンチの記載が御座いますが、配筋が不明です。D10@200ダブルと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では、S-2108図、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端：D13@200 ・主力筋 下端：D10@200 ・配力筋 上下共：D10@200</p>
57	<p>プール棟 RC水呑場の配筋要領について A-1325図において、壁に取り付くRC水呑場の記載が御座いますが、配筋が不明です。D10@200ダブルと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では、S-2108図、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端：D13@200 ・主力筋 下端：D10@200 ・配力筋 上下共：D10@200</p>
58	<p>プール棟 RC棚の配筋要領について A-1330図において、倉庫の壁に取り付くRC棚の記載が御座いますが、配筋が不明です。 D10@200シングルと考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>工事積算内訳書では、S-2108図、断面リスト1 CS2に倣い下記配筋要領を計上しております。 ・主力筋 上端：D13@200 ・主力筋 下端：D10@200 ・配力筋 上下共：D10@200</p>
59	<p>屋外倉庫棟 基礎梁天端レベルについて S-2201図の伏図共通事項では1FL-210ですが、S-2202図の軸組図及びA-1338図の断面詳細図では1FL-50程度となっております。伏図を正とし、1FL-210と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>S-2201図、A-1338図に図示の通り、1FL-210と考えてよろしいです。</p>

番号	質問内容	回答
60	<p>屋外倉庫棟 土間下の均しコン有無について確認にはなりますが、A-1338図の断面詳細図より、土間下に均しコンの記載が御座いません。均しコンは不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-1338図に図示の通り土間下に捨コンは必要とします。</p>
61	<p>現場説明書に東側污水管整備工事、東側校庭整備工事、西側校庭整備工事に関しまして、スケジュール及び図面を開示していただけないでしょうか。</p>	<p>図面については、別添図(参考)の通りと考えています。また、スケジュールについては、現在のところA-1021図の通りですが、必要に応じて契約後に協議を行うこととします。</p>




※ EXCELファイル又はPDFファイルで提出して下さい。

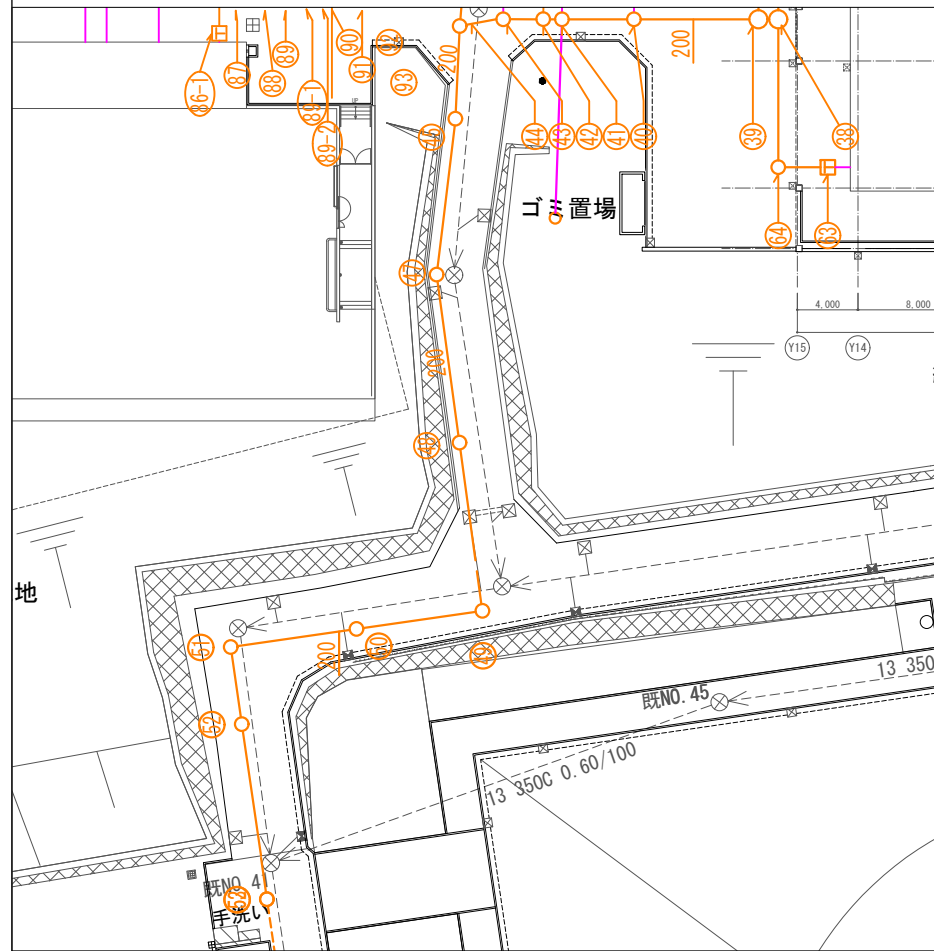
学校整備課
電話045-671-2969

汚水排水計画図

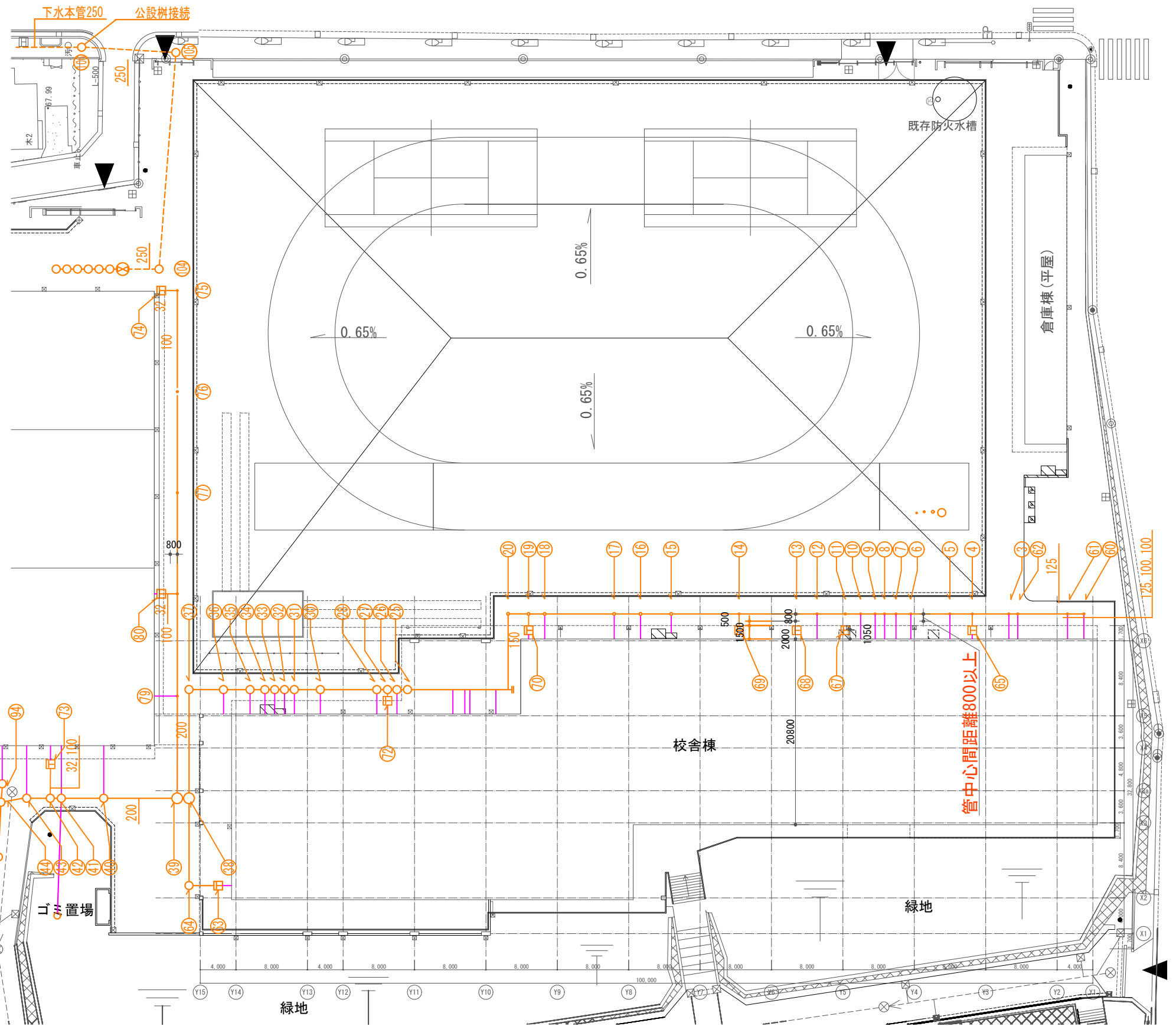
別添図(参考)

凡例

記号	名称
	衛生工事 (建物側から樹までの接続管)
	建築工事
	汚水樹、トラップ樹



スロープ部



横浜市建築局			工事名	瀬谷中学校移転新築工事(校庭整備新築工事)	
年月日	令和8年3月	縮尺	1/500	図面名称	汚水排水計画図
設計者	株式会社山下設計 藤崎亮平	監理者	一級建築士大塚登博 337959号	施設番号	
図面種類	完成図	図面枚数	1/4	図面番号	
設計者	株式会社山下設計 藤崎亮平	監理者	一級建築士大塚登博 337959号	図面種類	
図面番号		図面枚数		図面番号	

別添図（参考）

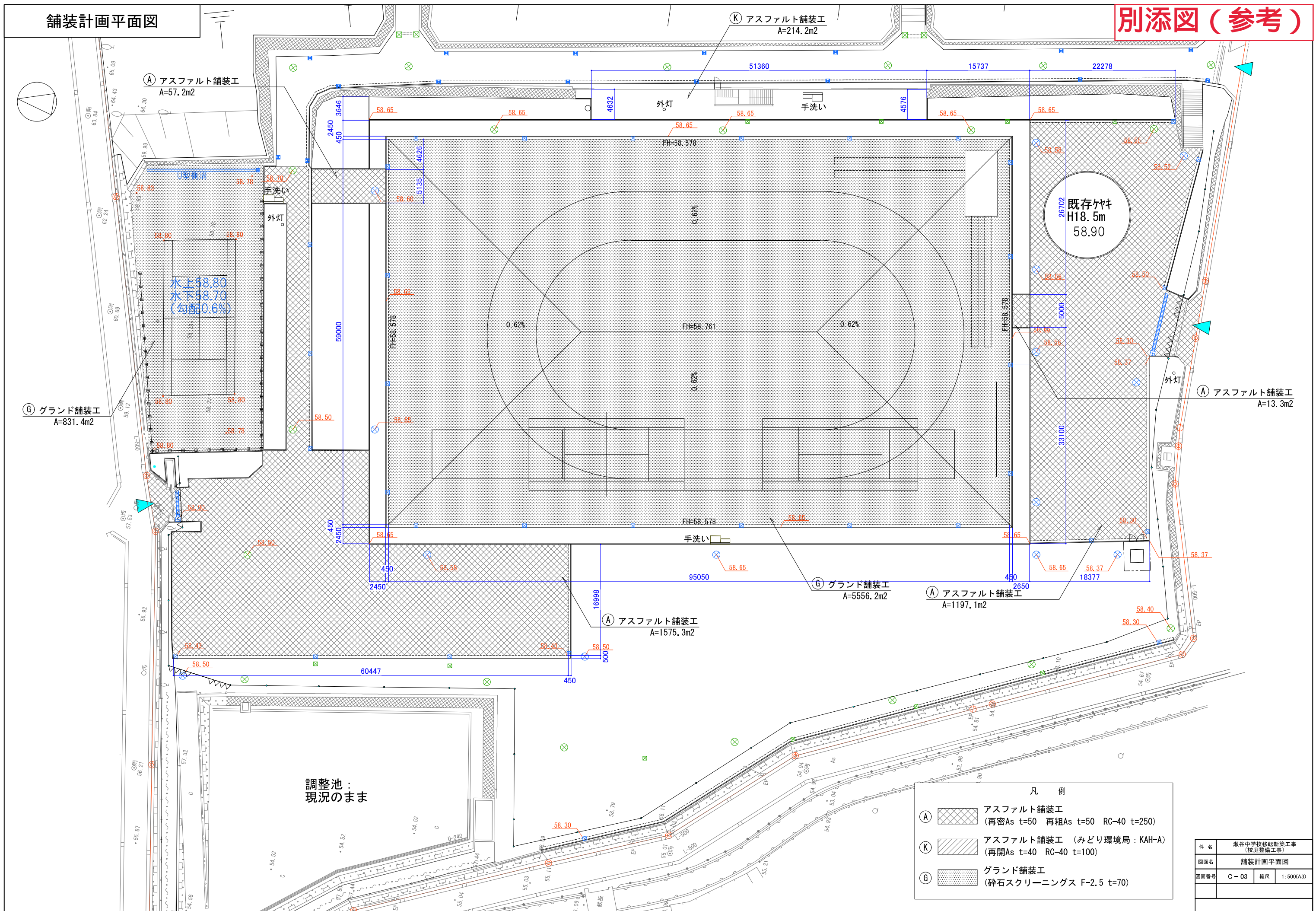
樹リスト

記号	名称	大きさ	地盤高 T.P. [m]	管底高 T.P. [m]	樹深さ [mm]	樹蓋仕様	備考
1	小口径塩ビ樹 90L	200 φ	68.25	67.56	690	塩ビ製化粧蓋	
2	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	68.25	67.51	740	塩ビ製化粧蓋	
3	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.25	67.38	870	塩ビ製化粧蓋	
4	小口径塩ビ樹 90YW	200 φ	68.20	67.33	870	塩ビ製化粧蓋	
5	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.30	900	塩ビ製化粧蓋	
6	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.25	950	塩ビ製化粧蓋	
7	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.23	970	塩ビ製化粧蓋	
8	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.21	990	塩ビ製化粧蓋	
9	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.20	1,000	塩ビ製化粧蓋	
10	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.18	1,020	塩ビ製化粧蓋	
11	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.16	1,040	塩ビ製化粧蓋	
12	小口径塩ビ樹 90YW	200 φ	68.20	67.12	1,080	塩ビ製化粧蓋	
13	小口径塩ビ樹 90YW	200 φ	68.20	67.09	1,110	塩ビ製化粧蓋	
14	小口径塩ビ樹 90YW	200 φ	68.20	67.01	1,190	塩ビ製化粧蓋	
15	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.92	1,280	塩ビ製化粧蓋	
16	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.88	1,320	塩ビ製化粧蓋	
17	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.84	1,360	塩ビ製化粧蓋	
18	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.75	1,450	塩ビ製化粧蓋	
19	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.73	1,470	塩ビ製化粧蓋	
20	小口径塩ビ樹 90L	300 φ	68.20	66.70	1,500	塩ビ製化粧蓋	
21	欠番						
22	欠番						
23	欠番						
24	欠番						
25	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.40	1,800	MHD-600	
26	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.34	1,860	MHD-600	
27	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.31	1,890	MHD-600	
28	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.28	1,920	MHD-600	
29	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.23	1,970	MHD-600	
30	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.16	2,040	MHD-600	
31	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.11	2,090	MHD-600	
32	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.08	2,120	MHD-600	
33	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.05	2,150	MHD-600	
34	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.02	2,180	MHD-600	
35	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	65.98	2,220	MHD-600	
36	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	65.92	2,280	MHD-600	
37	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	65.85	2,350	MHD-600	
38	インバート樹 SC-5	1200 φ	68.20	65.68	2,520	MHD-600	
39	インバート樹 SC-5	1200 φ	68.20	65.64	2,560	MHD-600	
40	インバート樹 SC-5	1200 φ	68.06	65.53	2,530	MHD-600	
41	インバート樹 SC-4	900 φ	67.71	65.45	2,260	MHD-600	
42	インバート樹 SC-4	900 φ	67.71	65.42	2,290	MHD-600	
43	インバート樹 SC-4	900 φ	67.36	65.37	1,990	MHD-600	
44	インバート樹 SC-4	900 φ	67.36	64.83	2,030	MHD-600	ドロップ樹
45	インバート樹 SC-4	900 φ	66.32	64.23	2,090	MHD-600	ドロップ樹
46	欠番						
47	インバート樹 SC-4	900 φ	64.84	62.06	2,780	MHD-600	ドロップ樹
48	インバート樹 SC-4	900 φ	63.38	61.41	1,970	MHD-600	ドロップ樹
49	インバート樹 SC-4	900 φ	62.17	60.26	1,910	MHD-600	ドロップ樹
50	インバート樹 SC-4	900 φ	61.27	59.64	1,630	MHD-600	ドロップ樹
51	インバート樹 SC-4	900 φ	61.00	59.02	1,980	MHD-600	ドロップ樹
52	インバート樹 SC-4	900 φ	60.37	58.44	1,930	MHD-600	ドロップ樹
53	小口径塩ビ樹 90L	200 φ	58.70	57.78	920	鑄鉄製T25	
54	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	58.65	57.62	1,030	鑄鉄製T25	
55	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	58.70	57.46	1,240	鑄鉄製T25	
56	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	58.50	57.30	1,200	鑄鉄製T25	
57	小口径塩ビ樹 90L	300 φ	58.50	57.14	1,360	鑄鉄製T25	
58	小口径塩ビ樹 ST	300 φ	58.50	57.00	1,500	鑄鉄製T25	
59	小口径塩ビ樹 90L	200 φ	57.93	56.86	1,070	鑄鉄製T25	
60	小口径塩ビ樹 90L	150 φ	68.25	67.48	600	塩ビ製化粧蓋	
61	小口径塩ビ樹 90YW	200 φ	68.25	67.46	790	塩ビ製化粧蓋	
62	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.25	67.39	860	塩ビ製化粧蓋	
63	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.00	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
64	小口径塩ビ樹 90L	150 φ	68.00	67.46	540	塩ビ製化粧蓋	
65	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
66	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
67	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.00	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
68	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
69	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
70	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
71	欠番						
72	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
73	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.00	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
74	小口径塩ビ樹 UTK	150 φ	68.20	67.50	500	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
75	小口径塩ビ樹 90L	150 φ	68.20	67.48	720	鑄鉄製T25	
76	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	68.20	67.34	860	鑄鉄製T25	
77	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	68.20	67.20	1,000	鑄鉄製T25	
78	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.06	1,140	鑄鉄製T25	

記号	名称	大きさ	地盤高 T.P. [m]	管底高 T.P. [m]	樹深さ [mm]	樹蓋仕様	備考
79	小口径塩ビ樹 ST	200 φ	68.20	66.92	1,280	鑄鉄製T25	
80	小口径塩ビ樹 UTK	200 φ	68.20	67.30	700	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
80-1	小口径塩ビ樹 90L	200 φ	68.20	67.10	1,100	塩ビ製化粧蓋	
80-2	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.08	1,120	塩ビ製化粧蓋	
81	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.05	1,150	塩ビ製化粧蓋	
82	小口径塩ビ樹 90Y	200 φ	68.20	67.00	1,200	塩ビ製化粧蓋	
83	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.96	1,240	塩ビ製化粧蓋	
84	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.90	1,300	塩ビ製化粧蓋	
85	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.84	1,360	塩ビ製化粧蓋	
86	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.82	1,380	塩ビ製化粧蓋	
86-1	小口径塩ビ樹 UTK	200 φ	68.20	67.50	700	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 プール オーバーフロー系統
86-2	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.78	1,420	塩ビ製化粧蓋	
87	小口径塩ビ樹 WLS	300 φ	68.20	66.77	1,430	塩ビ製化粧蓋	
88	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.74	1,460	塩ビ製化粧蓋	
89	小口径塩ビ樹 90Y	300 φ	68.20	66.72	1,480	塩ビ製化粧蓋	
89-1	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.70	1,500	MHD-600	
89-2	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.69	1,510	MHD-600	
90	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.68	1,520	MHD-600	
91	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.65	1,550	MHD-600	
92	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.59	1,610	MHD-600	
93	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.57	1,630	MHD-600	
94	インバート樹 SC-4	900 φ	68.20	66.56	1,640	塩ビ製化粧蓋	
95	小口径塩ビ樹 UTK	200 φ	68.20	67.50	700	塩ビ製化粧蓋	トラップ樹 空調ドレン系統
96	インバート樹 SC-4	900 φ	57.73	55.12	2,365	MHD-600	既存最終桁
97	小口径塩ビ樹 90L	250 φ	68.20	67.00	1,200	塩ビ製化粧蓋	はまっこトイレ系統（別途工事）
98	小口径塩ビ樹 45L	250 φ	68.05	66.73	1,470	塩ビ製化粧蓋	ドロップ樹 はまっこトイレ系統（別途工事）
99	公設樹 ST	250 φ	67.88	65.408	2,470	塩ビ製化粧蓋	

設計GL= T.P. 68.00 [m]

横浜市建築局			工事名	瀬谷中学校移転新築工事(校庭整備新築工事)				
年月日	令和8年3月	縮尺	N.S	図面名称	樹リスト(汚水)			
設 計 者			施設番号	種 類	完成 年度	図面枚数	図面番号	
株式会社山下設計 藤崎亮平 一級建築士大臣登録第337959号 一級建築士事務所 東京都知事登録 第956号								



(A) アスファルト舗装工
A=57.2m²

(K) アスファルト舗装工
A=214.2m²

(G) グランド舗装工
A=831.4m²

(A) アスファルト舗装工
A=13.3m²

(A) アスファルト舗装工
A=1575.3m²

(G) グランド舗装工
A=5556.2m²

(A) アスファルト舗装工
A=1197.1m²

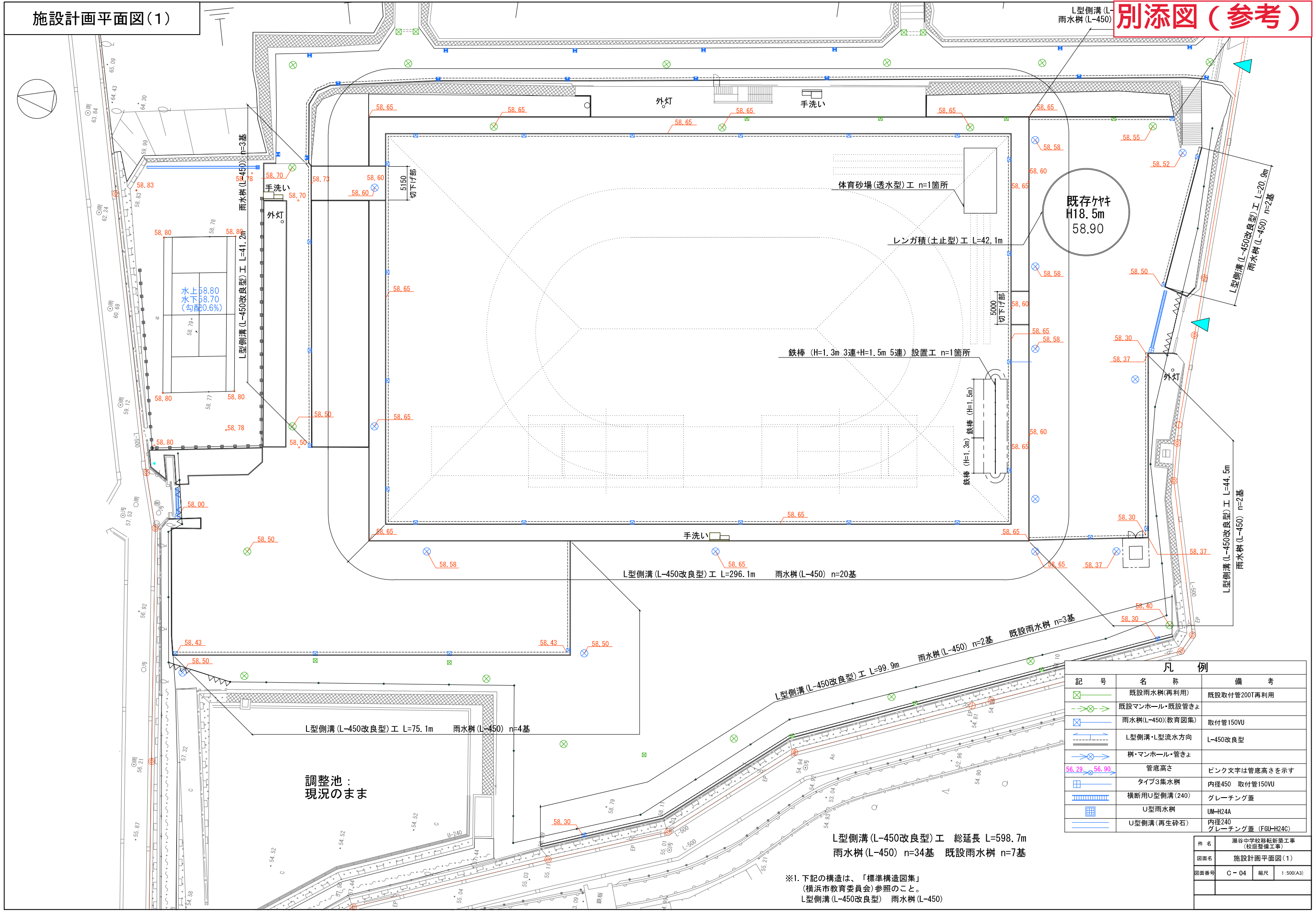
凡例

- (A) アスファルト舗装工
(再密As t=50 再粗As t=50 RC-40 t=250)
- (K) アスファルト舗装工 (みどり環境局: KAH-A)
(再開As t=40 RC-40 t=100)
- (G) グランド舗装工
(砕石スクリーニングス F-2.5 t=70)

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	舗装計画平面図		
図面番号	C-03	縮尺	1:500(A3)

施設計画平面図(1)

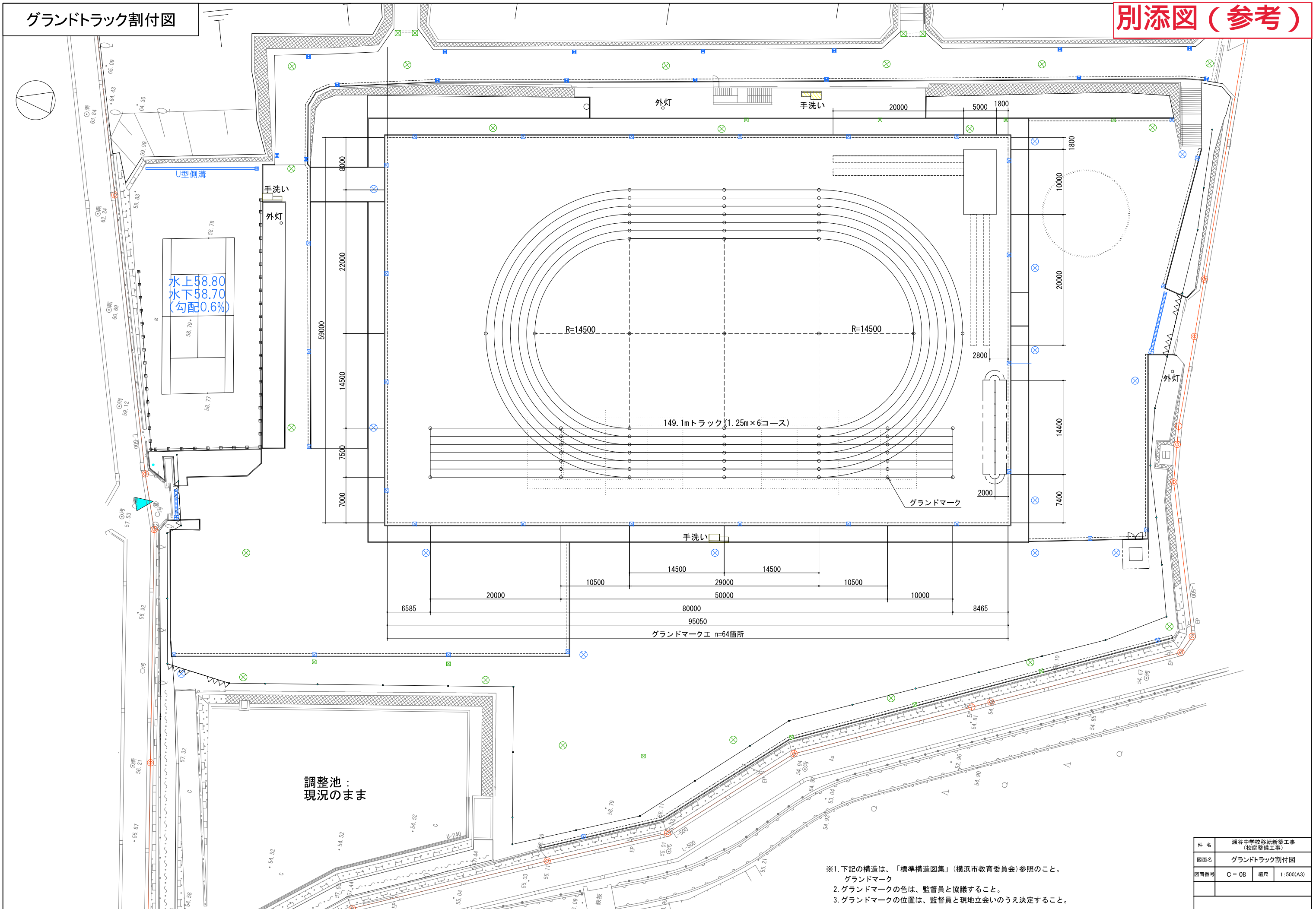
別添図(参考)



凡例		
記号	名称	備考
	既設雨水樹(再利用)	既設取付管200T再利用
	既設マンホール・既設管きよ	
	雨水樹(L-450)(教育団集)	取付管150VU
	L型側溝・L型流水方向	L-450改良型
	樹・マンホール・管きよ	
	管底高さ	ピンク文字は管底高さを示す
	タイプ3集水樹	内径450 取付管150VU
	横断用U型側溝(240)	グレーチング蓋
	U型雨水樹	UM-H24A
	U型側溝(再生砕石)	内径240 グレーチング蓋 (FGU-H24C)

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	施設計画平面図(1)		
図面番号	C-04	縮尺	1:500(A3)

※1. 下記の構造は、「標準構造図集」
(横浜市教育委員会)参照のこと。
L型側溝(L-450改良型) 雨水樹(L-450)

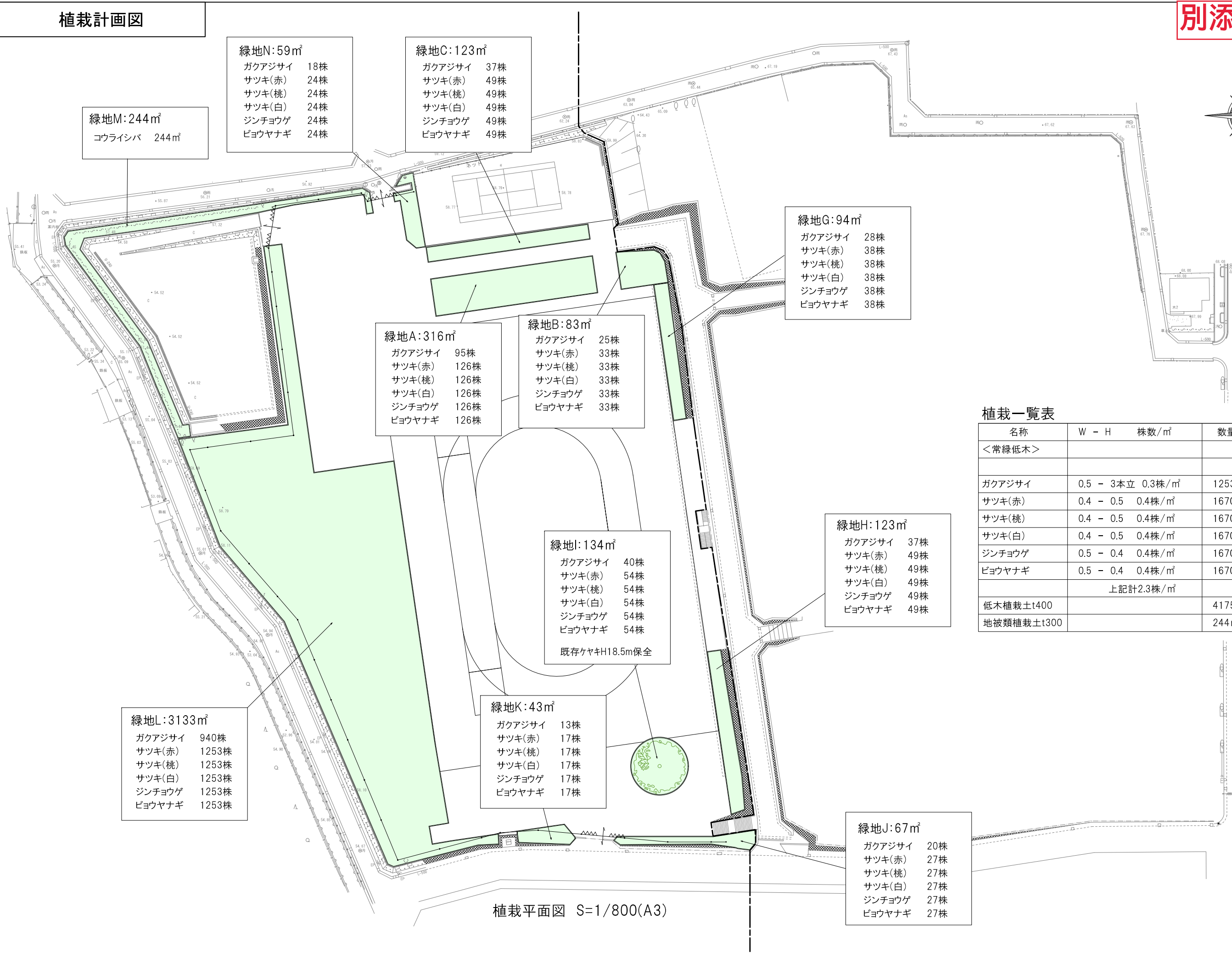
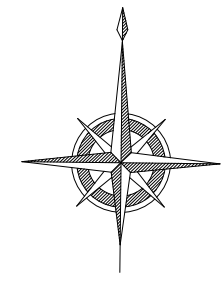


※1. 下記の構造は、「標準構造図集」(横浜市教育委員会)参照のこと。
 グラントラックマーク
 2. グラントラックマークの色は、監督員と協議すること。
 3. グラントラックマークの位置は、監督員と現地立会いのうえ決定すること。

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	グラントラック割付図		
図面番号	C-08	縮尺	1:500(A3)

植栽計画図

別添図(参考)



緑地M:244㎡
コウライシバ 244㎡

緑地N:59㎡
ガクアジサイ 18株
サツキ(赤) 24株
サツキ(桃) 24株
サツキ(白) 24株
ジンチョウゲ 24株
ビヨウヤナギ 24株

緑地C:123㎡
ガクアジサイ 37株
サツキ(赤) 49株
サツキ(桃) 49株
サツキ(白) 49株
ジンチョウゲ 49株
ビヨウヤナギ 49株

緑地G:94㎡
ガクアジサイ 28株
サツキ(赤) 38株
サツキ(桃) 38株
サツキ(白) 38株
ジンチョウゲ 38株
ビヨウヤナギ 38株

緑地A:316㎡
ガクアジサイ 95株
サツキ(赤) 126株
サツキ(桃) 126株
サツキ(白) 126株
ジンチョウゲ 126株
ビヨウヤナギ 126株

緑地B:83㎡
ガクアジサイ 25株
サツキ(赤) 33株
サツキ(桃) 33株
サツキ(白) 33株
ジンチョウゲ 33株
ビヨウヤナギ 33株

緑地I:134㎡
ガクアジサイ 40株
サツキ(赤) 54株
サツキ(桃) 54株
サツキ(白) 54株
ジンチョウゲ 54株
ビヨウヤナギ 54株
既存ケヤキH18.5m保全

緑地H:123㎡
ガクアジサイ 37株
サツキ(赤) 49株
サツキ(桃) 49株
サツキ(白) 49株
ジンチョウゲ 49株
ビヨウヤナギ 49株

緑地L:3133㎡
ガクアジサイ 940株
サツキ(赤) 1253株
サツキ(桃) 1253株
サツキ(白) 1253株
ジンチョウゲ 1253株
ビヨウヤナギ 1253株

緑地K:43㎡
ガクアジサイ 13株
サツキ(赤) 17株
サツキ(桃) 17株
サツキ(白) 17株
ジンチョウゲ 17株
ビヨウヤナギ 17株

緑地J:67㎡
ガクアジサイ 20株
サツキ(赤) 27株
サツキ(桃) 27株
サツキ(白) 27株
ジンチョウゲ 27株
ビヨウヤナギ 27株

植栽一覧表

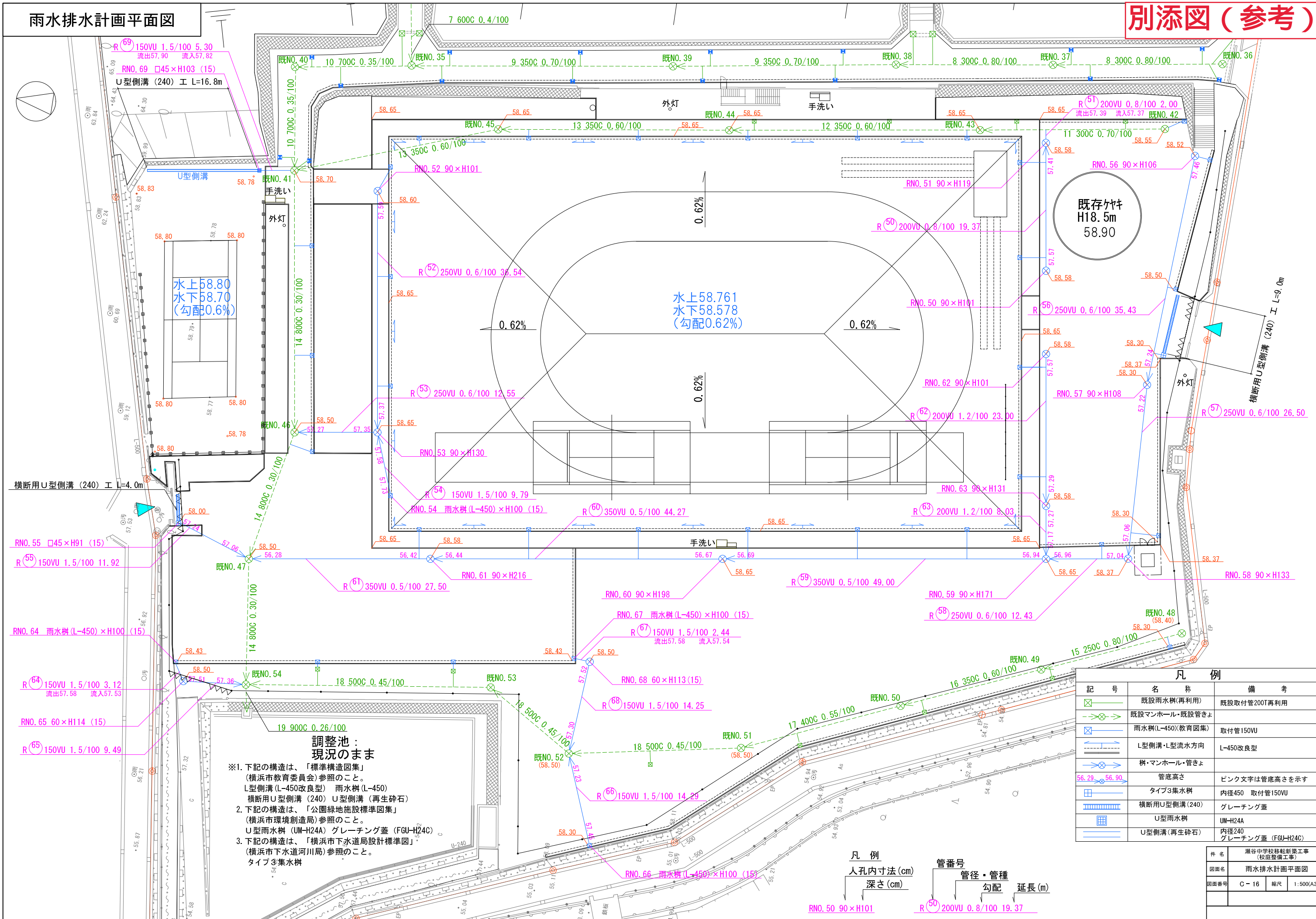
名称	W - H	株数/㎡	数量	備考
<常緑低木>				
ガクアジサイ	0.5 - 3本立	0.3株/㎡	1253株	
サツキ(赤)	0.4 - 0.5	0.4株/㎡	1670株	
サツキ(桃)	0.4 - 0.5	0.4株/㎡	1670株	
サツキ(白)	0.4 - 0.5	0.4株/㎡	1670株	
ジンチョウゲ	0.5 - 0.4	0.4株/㎡	1670株	
ビヨウヤナギ	0.5 - 0.4	0.4株/㎡	1670株	
		上記計2.3株/㎡		
低木植栽土t400			4175㎡	現場発生良質土
地被類植栽土t300			244㎡	現場発生良質土

植栽平面図 S=1/800(A3)

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	植栽計画図		
図面番号	C-15	縮尺	1:800(A3)

雨水排水計画平面図

別添図 (参考)



調整池：
現況のまま

※1. 下記の構造は、「標準構造図集」
(横浜市教育委員会)参照のこと。
L型側溝 (L-450改良型) 雨水樹 (L-450)
横断用U型側溝 (240) U型側溝 (再生砕石)

2. 下記の構造は、「公園緑地施設標準図集」
(横浜市環境創造局)参照のこと。
U型雨水樹 (UM-H24A) グレーチング蓋 (FGU-H24C)

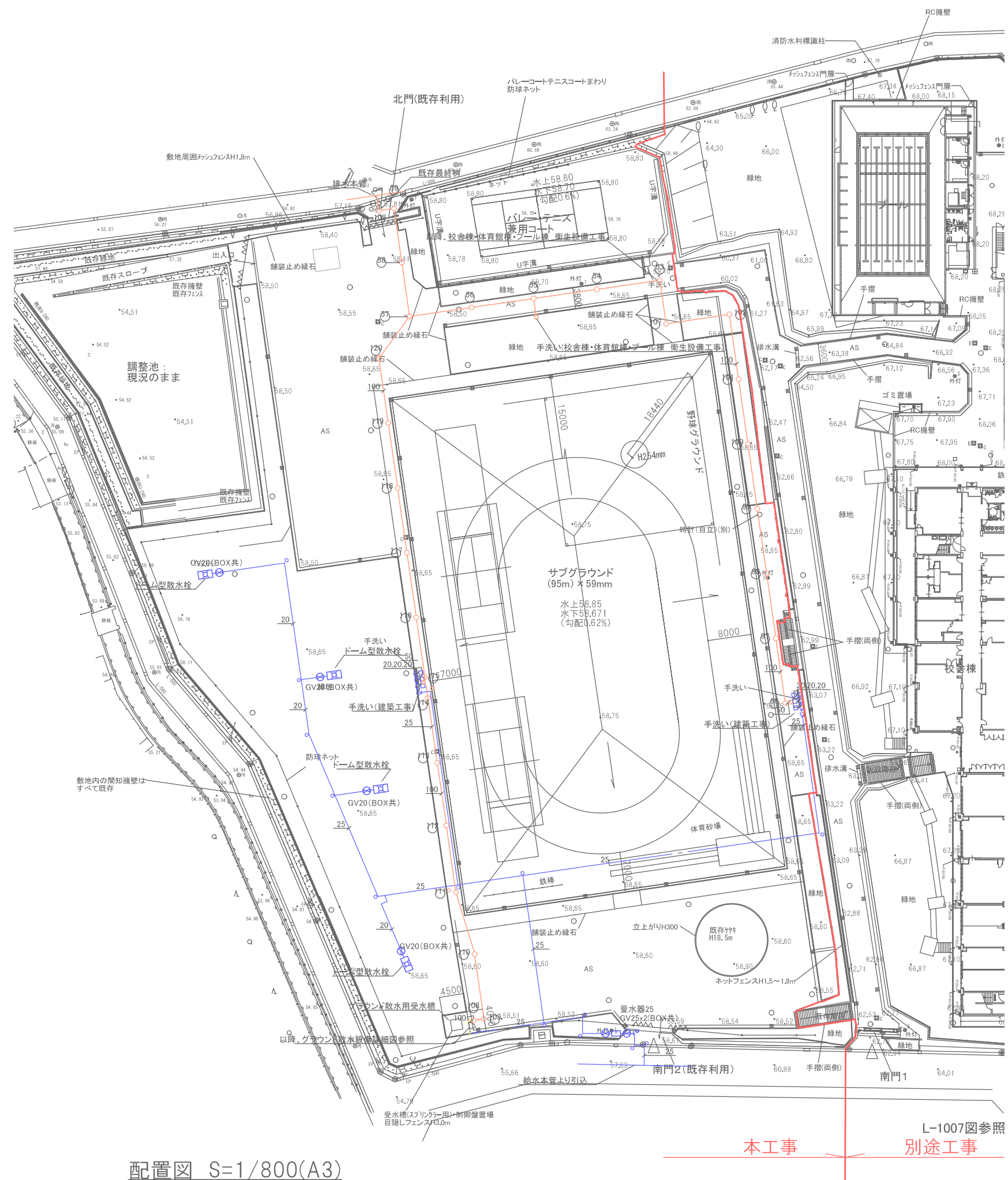
3. 下記の構造は、「横浜市下水道局設計標準図」
(横浜市下水道河川局)参照のこと。
タイプ3集水樹

凡例		
	既設雨水樹(再利用)	既設取付管200T再利用
	既設マンホール・既設管きよ	
	雨水樹(L-450)(教育図集)	取付管150VU
	L型側溝・L型流水方向	L-450改良型
	樹・マンホール・管きよ	
	管底高さ	ピンク文字は管底高さを示す
	タイプ3集水樹	内径450 取付管150VU
	横断用U型側溝(240)	グレーチング蓋
	U型雨水樹	UM-H24A
	U型側溝(再生砕石)	内径240 グレーチング蓋 (FGU-H24C)

凡例		管番号	
人孔内寸法 (cm)	管径・管種	管径・管種	延長 (m)
深さ (cm)	勾配	勾配	
		RNO. 50 90×H101	R (50) 200VU 0.8/100 19.37

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	雨水排水計画平面図		
図番番号	C-16	縮尺	1:500(A3)

別添図 (参考)



記号		
シンボル	名称	備考
	給水配管	
	汚水配管	
	汚水樹	
	給水メーター	

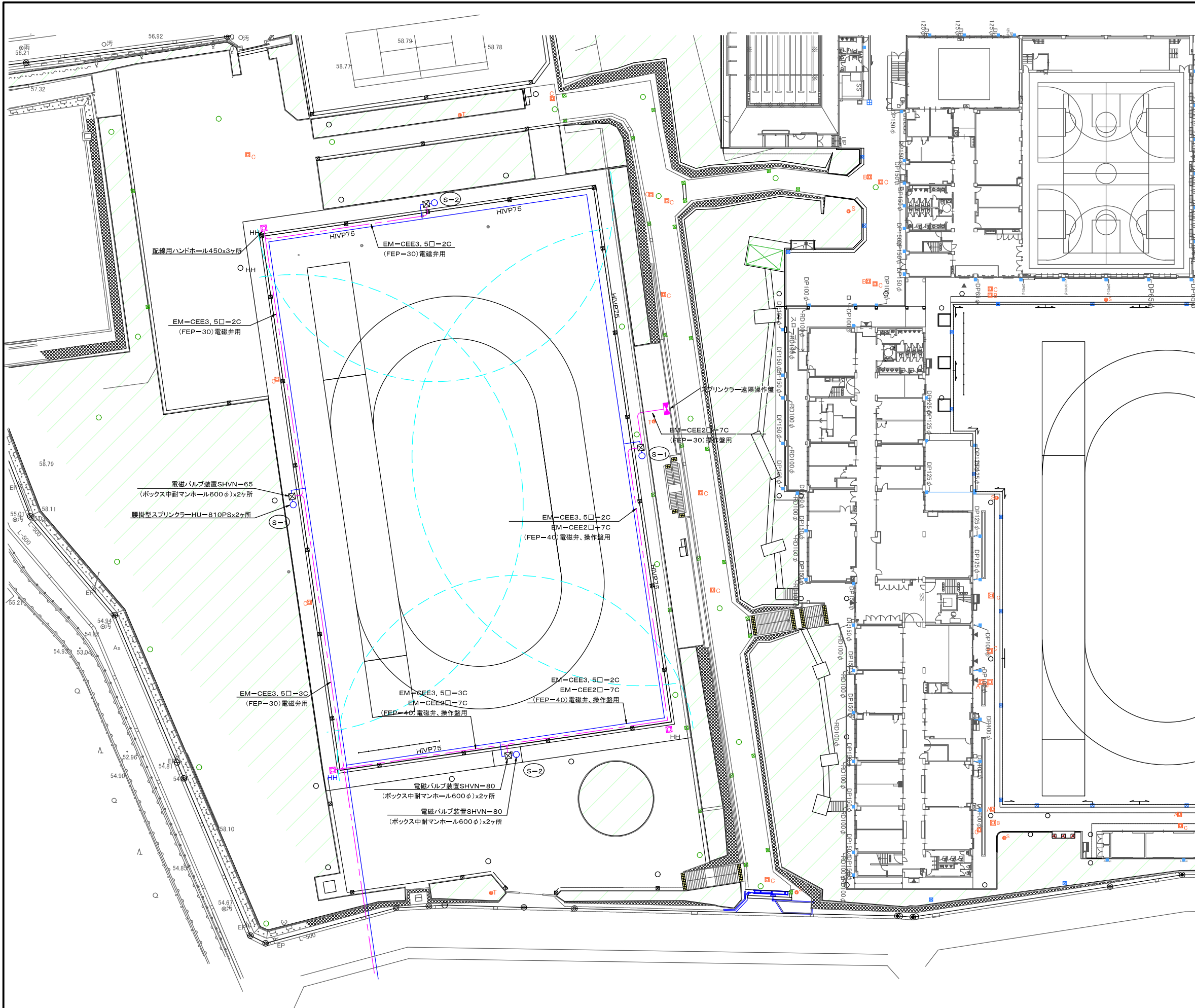
配置図 S=1/800(A3)

本工事 別途工事

L-1007図参照

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	衛生設備図		
図面番号	M-01	縮尺	図示(A3)

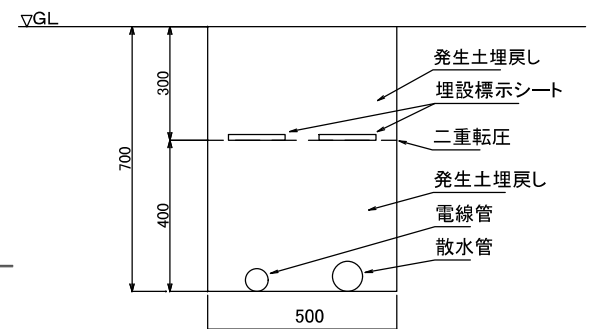
別添図 (参考)



記号	名称	備考	数量
S-1	腰掛型スプリンクラー	HU-990PS型 散水量509.8L/分 ノズル口径18x6φ、散水半径36.0M ノズル圧力0.5Mpa	2
	電磁バルブ装置	SHVN-80型、AC24V BV80共 (ナイロンコーティング) 中耐マンホール600φ	2
S-2	腰掛型スプリンクラー	HU-810PS型 散水量263.7L/分 ノズル口径12x6φ、散水半径28.0M ノズル圧力0.5Mpa	2
	電磁バルブ装置	SHVN-65型、AC24V BV65共 (ナイロンコーティング) 中耐マンホール600φ	2
	加圧ポンプ	ステンレス製水中渦巻ポンプ(水中型) 65A×510L/分×80M×1.1KW	1
	バルブ類	チャッキバルブ80A×SMC フレキシブルジョイント(ゴム製)80A ゲートバルブ80A×10FCLN	1
—	散水管	SGP-VD(機器周り)	
		SGP-VB(水槽周り)	
		HIVP (埋設)	

◀▶	スプリンクラー制御盤	HS-204型x11KW(受水槽周り) (屋外防水自立型)	1
◀▶	スプリンクラー遠隔操作盤	HA-204型(屋外) (屋外防水スタンプ)	1

※・散水管及び電線管理設ルートについてはGL-300に
埋設標示シートの布設を行う



配管掘削断面図 S=1/10

散水施設計画平面図 S=1/300

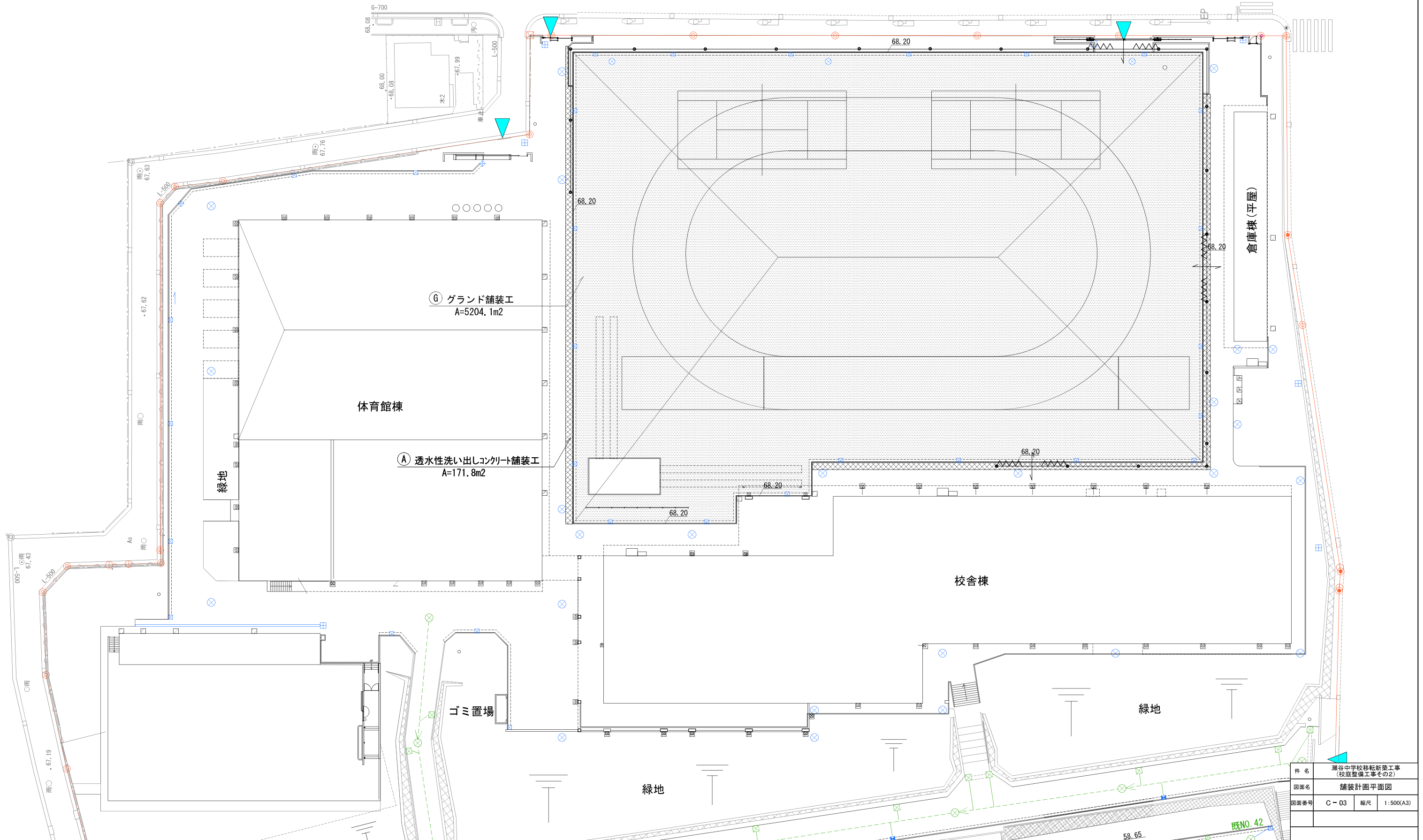
件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事)		
図面名	グランド散水設備平面図		
図面番号	M-03	縮尺	図示(A3)

凡 例

- A

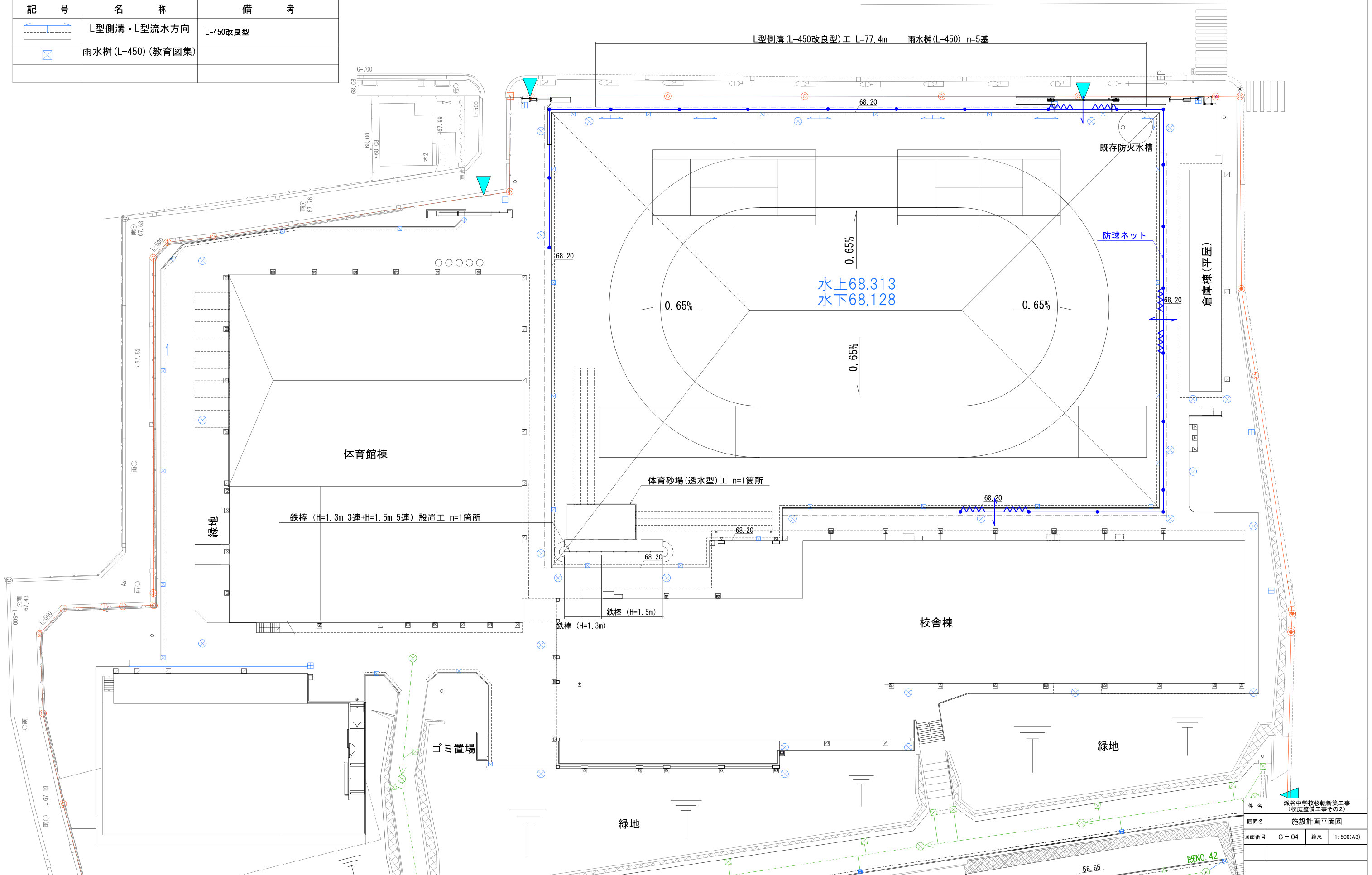
 透水性洗い出しコンクリート舗装工 t=80、路盤RC-40 t=100
 (骨材：新五色・ショットブラスト仕上)
- G

 グランド舗装工
 (碎石スクリーニングス F-2.5 t=70)



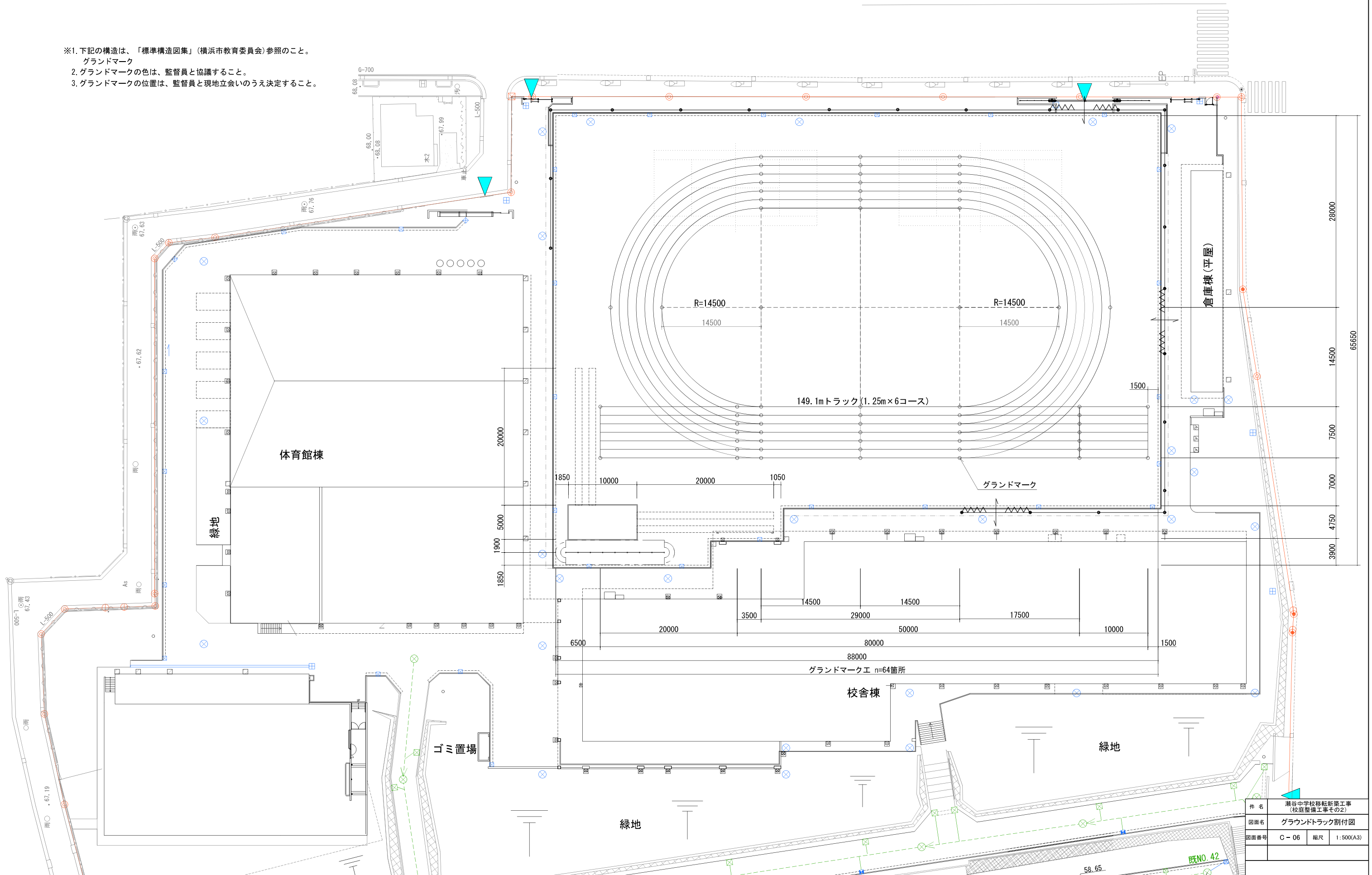
件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事その2)		
図面名	舗装計画平面図		
図面番号	C-03	縮尺	1:500(A3)
既設	既設NO. 42		

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	L型側溝・L型流水方向	L-450改良型
	雨水樹(L-450) (教育図集)	



件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事その2)		
図面名	施設計画平面図		
図面番号	C-04	縮尺	1:500(A3)

- ※1. 下記の構造は、「標準構造図集」(横浜市教育委員会)参照のこと。
グラウンドマーク
- 2. グラウンドマークの色は、監督員と協議すること。
- 3. グラウンドマークの位置は、監督員と現地立会いのうえ決定すること。



件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校舎整備工事その2)		
図面名	グラウンドトラック割付図		
図面番号	C-06	縮尺	1:500(A3)

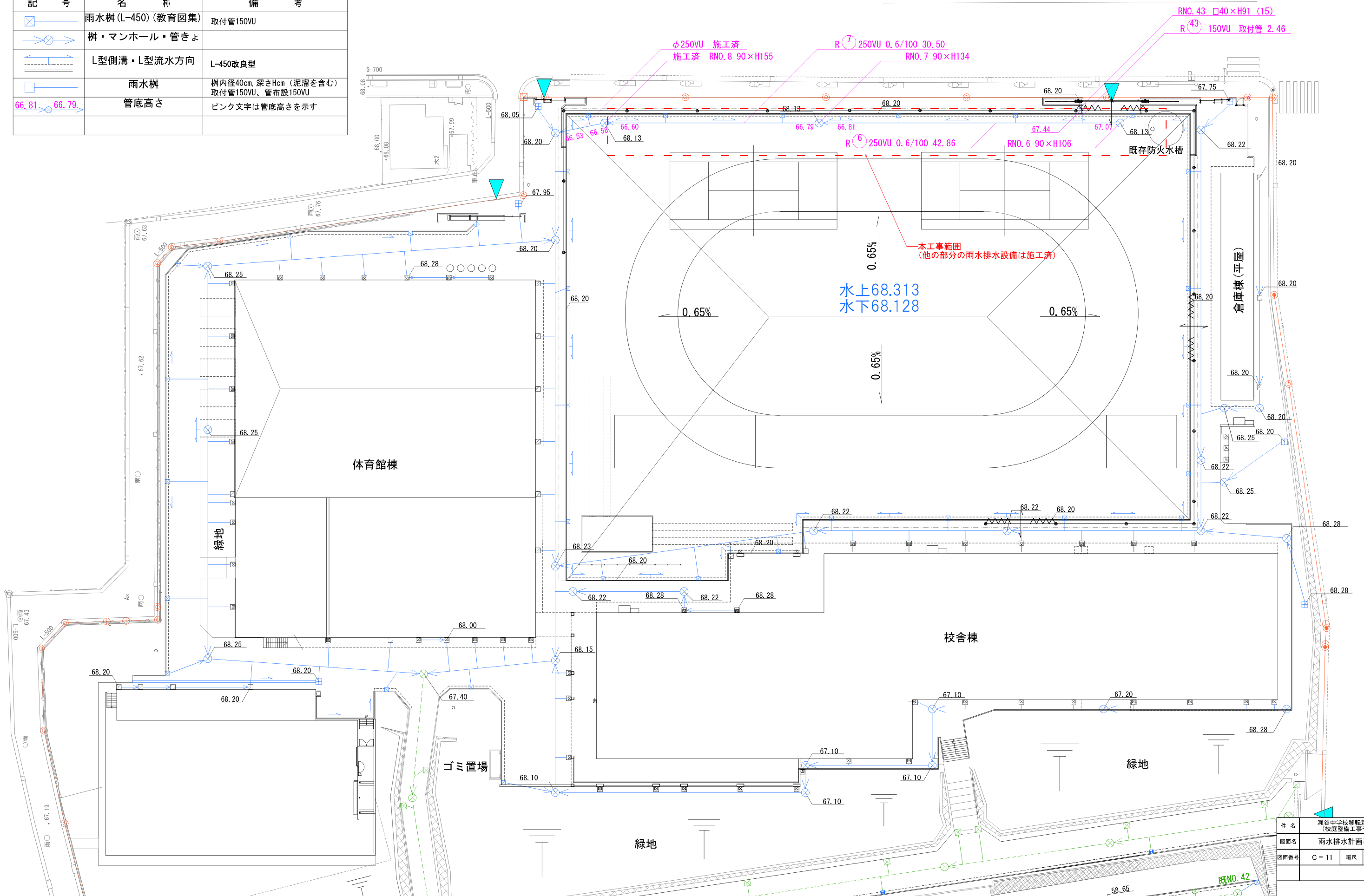
雨水排水計画平面図

別添図 (参考)

凡例		
記号	名称	備考
	雨水樹(L-450) (教育図集)	取付管150VU
	樹・マンホール・管きよ	
	L型側溝・L型流水方向	L-450改良型
	雨水樹	樹内径40cm、深さHcm (泥溜を含む) 取付管150VU、管布設150VU
	管底高さ	ピンク文字は管底高さを示す

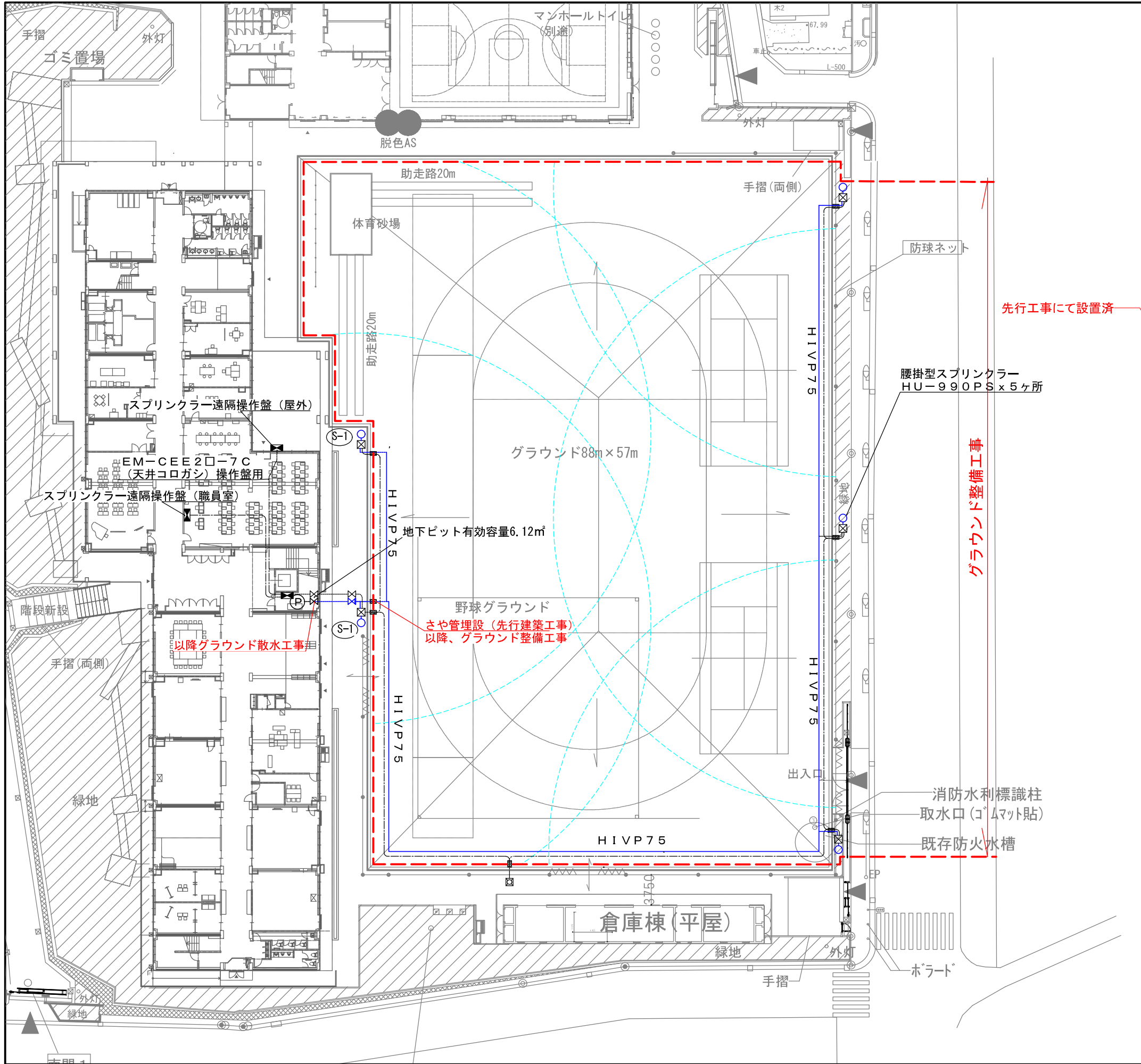
凡例
人孔内寸法 (cm)
深さ (cm)
RNO. 6 90×H106

管番号
管径・管種
勾配 延長 (m)
R 250VU 0.6/100 42.86



件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事その2)		
図面名	雨水排水計画平面図		
図面番号	C-11	縮尺	1:500(A3)

別添図 (参考)

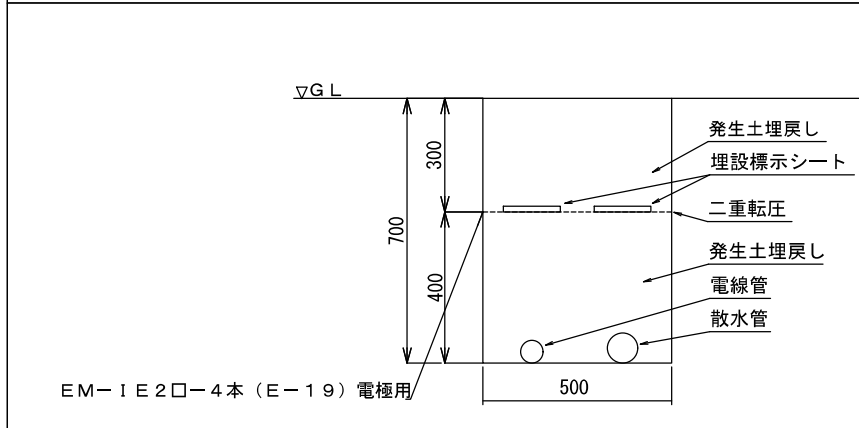


散水施設計画平面図 S=1/500

工事区分表	衛生設備工事 散水設備工事	グラウンド 整備工事	電気工事	建築工事
機器搬入		○		
機器据付・組立		○		
一次側電気工事			○	
二次側電気工事	○※	○		
配管接続工事	○※	○		
基礎工事				○

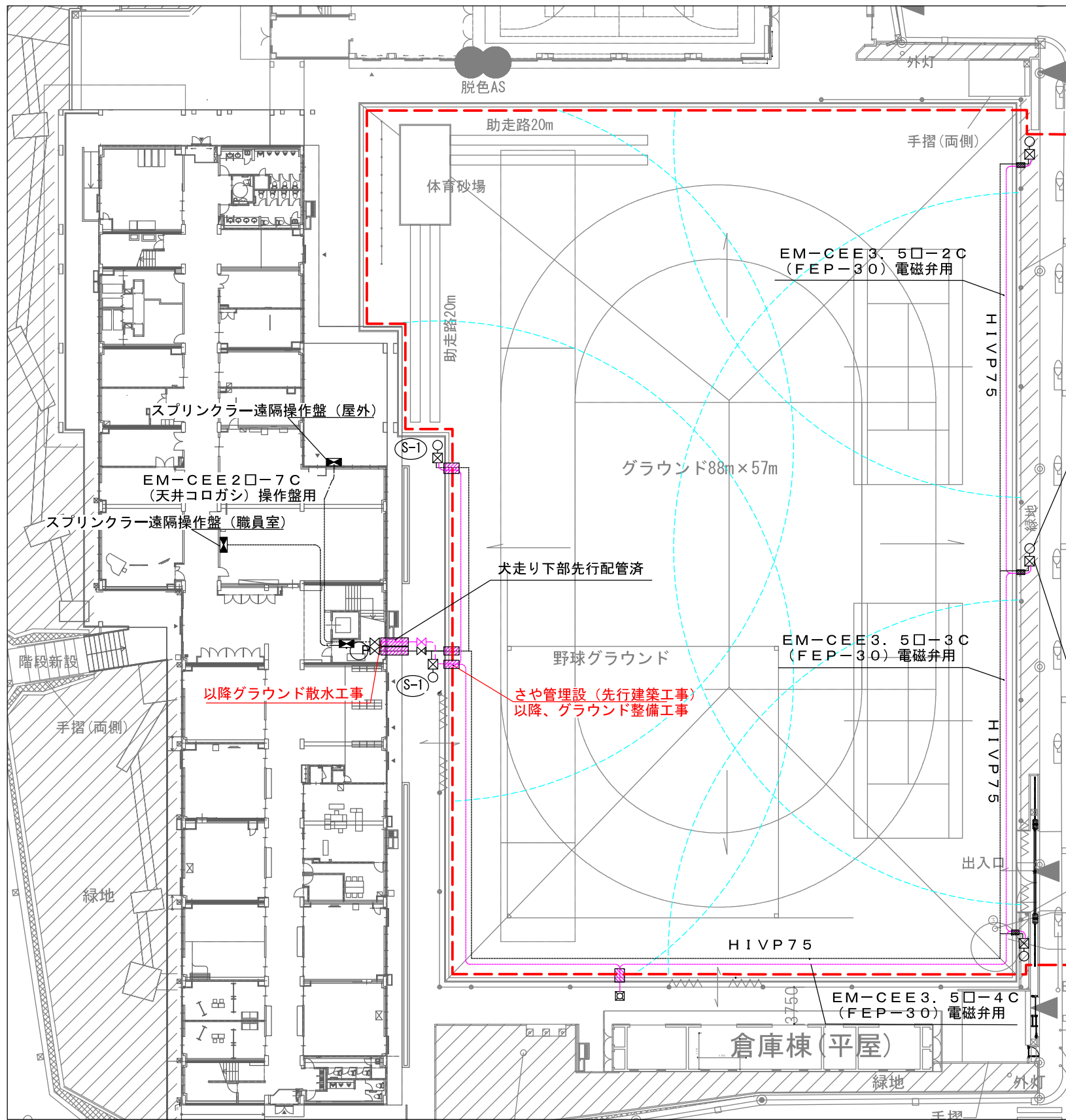
※衛生設備工事では散水ポンプ室～S-1散水栓までの埋設配管のみ
その他機器搬入・据付・接続工事はグラウンド整備工事内で行う

記号	名称	備考	数量
S-1	腰掛型 スプリンクラー	HU-990PS型 散水量509.8L/分 ノズル口径18x6φ、散水半径36.0M ノズル圧力0.5Mpa	5
	電磁バルブ装置	SHVN-80型、AC24V BV80共 (ナイロンコーティング) 中耐マンホール600φ	5
P	加圧ポンプ	横置多段渦巻ポンプ (陸上型) 80A x 510L/分 x 70M x 11KW	1
	バルブ類	フートバルブ80A サクシヨユニット80A チャッキバルブ80A x SMC フレキシブルジョイント (ゴム製) 80A ゲートバルブ80A x 10FCLN	1
	散水管	SGP-VD (機器廻り) SGP-VB (ポンプ室) HIVP (埋設)	



配管掘切断面図 S=1/10

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事その2)		
図面名	グラウンド散水設備平面図(1)		
図面番号	M-01	縮尺	図示(A3)



散水施設計画平面図 S=1/500

制御盤は先行工事にて設置済

☒	スプリンクラー制御盤	HS-225型 x 11KW (ポンプ室) (屋内壁掛型)	1
☒	スプリンクラー遠隔操作盤	HA-205型 (職員室) (屋内壁掛型)	1
☒	スプリンクラー遠隔操作盤	HA-205型 (屋外) (屋外防水壁掛型)	1

※・散水管及び電線管理設ルートについてはGL-300に埋設標示シートの布設を行う

工事区分表	衛生設備工事 散水設備工事	グラウンド 整備工事	電気工事	建築工事
機器搬入		○		
機器据付・組立		○		
一次側電気工事			○	
二次側電気工事	○※	○		
配管接続工事	○※	○		
基礎工事				○

※衛生設備工事では散水ポンプ室～S-1散水栓までの埋設配管のみ
その他機器搬入・据付・接続工事はグラウンド整備工事内で行う

件名	瀬谷中学校移転新築工事 (校庭整備工事その2)		
図面名	グラウンド散水設備平面図(2)		
図面番号	M-02	縮尺	図示(A3)